



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2023年 3月15日

日本鉄道労働組合連合会

## JR西労組2023春闘交渉妥結

### ・基準昇給の年度初実施

※下線部は前回回答から新たに示された項目

・**ベースアップ 3,000 円(シニア・シニアリーダー社員含む)**

・**年間臨給 4.2ヵ月**

・**契約社員の時給 20 円引き上げ**

・**初任給調整手当の支給(C5 級および C4 級の一部社員)**

・**深夜勤務等手当の増額ならびに区分の見直し**

・**災害等特別出勤手当の増額**

・**動物遺骸処置等給付金の給付対象拡大**

※車両トイレの便器や汚物配管の着脱作業を行う車両系統社員も対象となる

・**資格取得一時金、チャレンジ一時金の見直し**

JR西労組中央闘争委員会は3月15日の団体交渉において、会社から上表のとおり回答を受けた。すでに10日に回答を受けた「ベア3,000円」や「初任給調整手当の支給」などの項目に加え、年間臨給や地上職の処遇改善につながる手当の増額・拡大などが示された。

回答を受け、中央闘争委員会および地本代表者会議を開催。議論の結果、3年間のコロナ禍に耐え抜いた組合員の労苦に報いる回答を引き出したものと判断し、妥結に至った。

なお、妥結に際し、上村良成中央闘争委員長は「2023年度は新たな中期経営計画や安全考動計画の初年度であり、さらには北陸新幹線敦賀延伸、うめきた新駅・奈良線複線化などビッグプロジェクトの効果が期待されることから、然るべき時期に一時金を求める」と会社に強く述べた。